

一般社団法人全国消防機器協会 令和3年度住警器等配布モデル事業の実施について

一般社団法人全国消防機器協会が実施する、令和3年度住警器等の配布モデル事業について、神川町神泉地区を要望したところ決定されました。

この事業は、高齢者のみの世帯が概ね100世帯以上で、住警等の普及の促進に効果があると認められる地区に、住宅用火災警報器100個、住宅用消火器25本、防災品（エプロン、アームカバー）25セットが、抽選により全国20地区に寄贈される事業です。



住警器100個



消火器25本



防災製品25セット

この決定を受け、神泉地区各区長、神川町及び神川町消防団と協力し、令和3年8月21日（土）に該当世帯へ設置希望調査を実施し、9月5日（日）に住宅用火災警報器の取り付けを実施しました。



調査の様子



取り付けの様子

また、9月2日（木）に神川町役場で、消防長から下阿久原区長へ贈呈式が執り行われました。



贈呈式